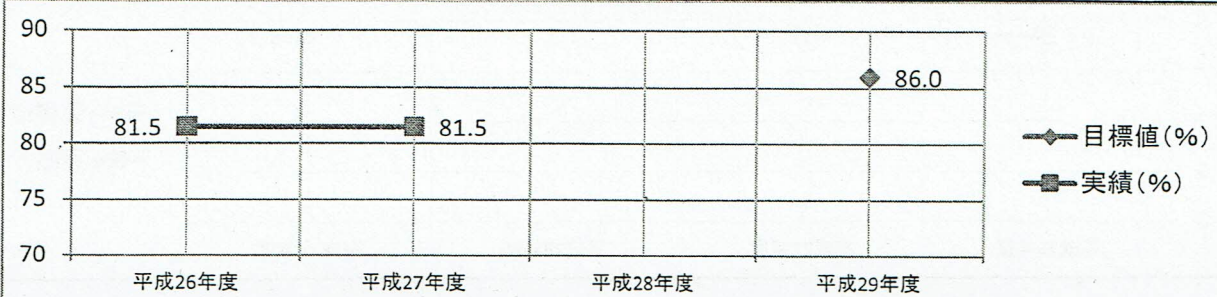


指標 5	英語への興味・関心
概要	横須賀市外国語教育に関する調査において児童(小学校6年生)が、外国語活動の学習が「好き」「どちらかと言えば好き」と肯定的回答をした合計の割合から、英語への興味・関心の状況を測ります。
関連目標	目標1:子どもの学びを豊かにします
関連施策	施策(3):国際教育の推進と英語教育の充実
担当課	教育指導課

※目標値は、基準値+2%を切り上げ

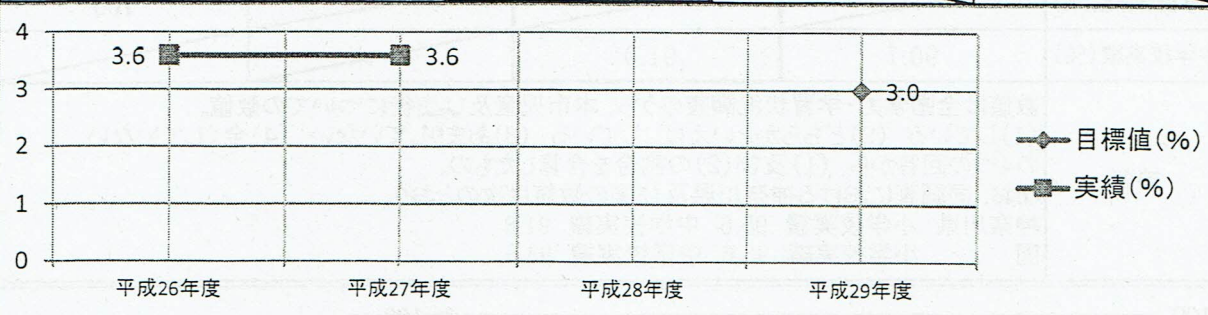
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値(%)				86.0
実績(%)	81.5	81.5		



指標 6	英語によるコミュニケーション能力の習得状況
概要	横須賀市学習状況調査(中学校2年生)(注26)における英語の平均正答率を目標正答率と比較することから、英語によるコミュニケーション能力の習得状況を測ります。
関連目標	目標1:子どもの学びを豊かにします
関連施策	施策(3):国際教育の推進と英語教育の充実
担当課	教育指導課

※目標値は、調査問題作成業者が設定した調査年度の目標正答率との比較

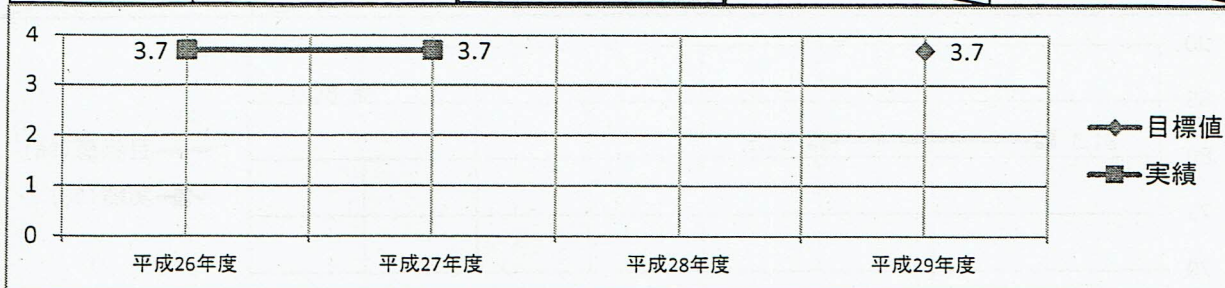
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値(%)				3.0
実績(%)	3.6	3.6		



指標 7	経験年数に応じた研修の受講者による総合的な研修評価
概要	「経験年数に応じた研修」(初任者、教職1年・5年・10年・20年経験者対象)の各研修講座において、研修の受講者による総合的な研修評価(4段階)を実施し、研修の成果を測ります。
関連目標	目標2:学校の組織力や教職員の力を高めます
関連施策	施策(7):教職員の研究・研修の充実
担当課	教育研究所

※目標値は26～29年度の上昇傾向(約0.1上昇)を反映

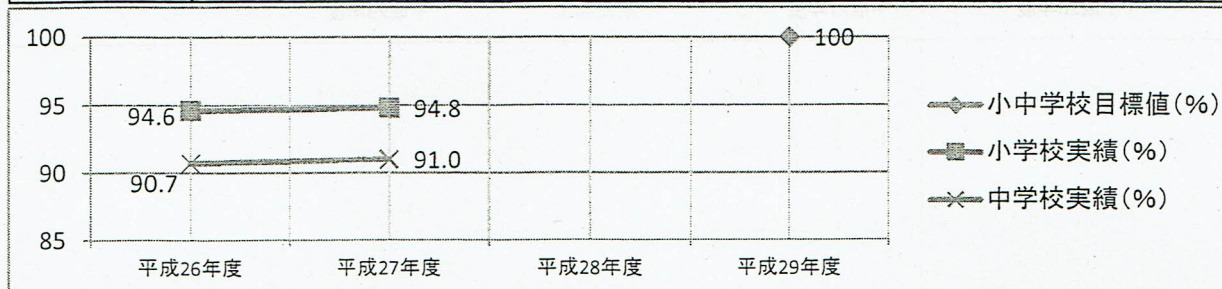
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値				3.7
実績	3.7	3.7		



指標 8	朝食を毎日食べる児童生徒の割合
概要	全国学力・学習状況調査(小学校6年生、中学校3年生)(注8)における朝食を毎日食べる児童生徒の割合から、学校と家庭の連携による望ましい生活習慣の定着状況を測ります。
関連目標	目標3:学校・家庭・地域の連携を深めます
関連施策	施策(11):家庭との連携による生活・学習習慣の確立
担当課	学校保健課

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
小学校目標値(%)				100
小学校実績(%)	94.6	94.8		
中学校目標値(%)				100
中学校実績(%)	90.7	91.0		

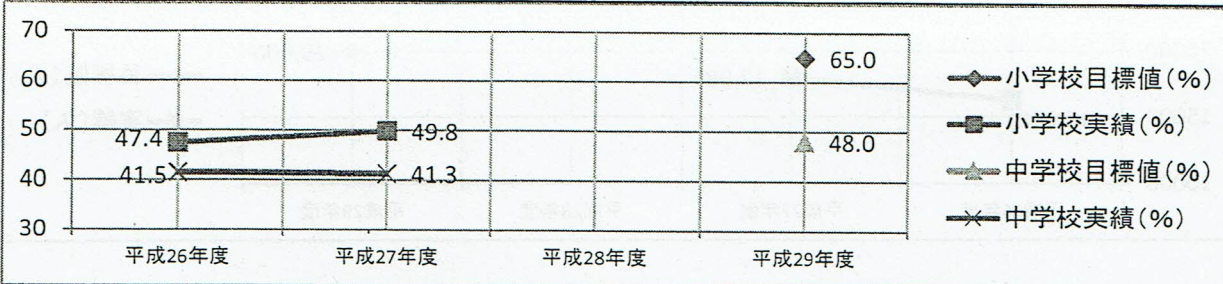
摘要
 数値は全国学力・学習状況調査のうち、本市児童及び生徒についての数値。
 (1)している (2)どちらかといえば、している (3)あまりしていない (4)全くしていない
 の4つの回答から、(1)及び(2)の割合を合算したもの。
 なお、同調査における神奈川県及び国の数値は次のとおり。
 神奈川県 小学校実績 95.6 中学校実績 91.8
 国 小学校実績 95.6 中学校実績 93.5



指標 9	学校以外における児童生徒の学習状況（月曜日～金曜日）
概要	全国学力・学習状況調査(小学校6年生、中学校3年生)における学校の授業時間以外に1時間以上学習している児童、2時間以上学習している生徒の割合(月曜日～金曜日)から、学校と家庭の連携による望ましい学習習慣の定着状況を測ります。
関連目標	目標3:学校・家庭・地域の連携を深めます
関連施策	施策(11):家庭との連携による生活・学習習慣の確立
担当課	教育指導課

※目標値は、25年度全国平均値を参考

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
小学校目標値(%)				65.0
小学校実績(%)	47.4	49.8		
中学校目標値(%)				48.0
中学校実績(%)	41.5	41.3		
摘要	○中学校では、部活動等で下校時刻が遅くなってしまう生徒が多くおり、家庭生活の中で学習する時間を生み出すことができない状況が続いていると考える。			



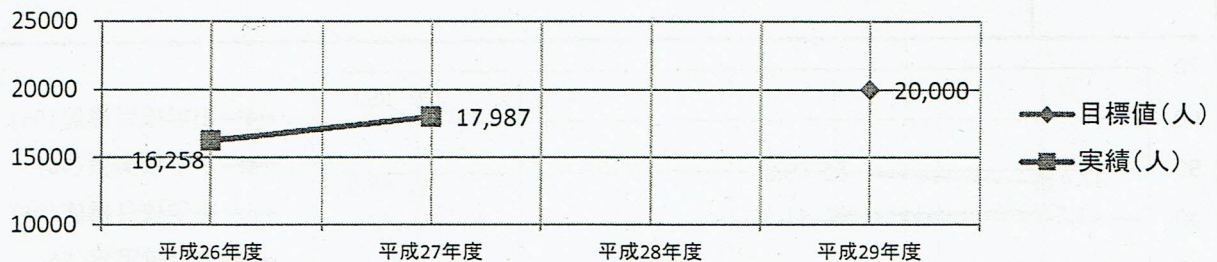
3-2 目標指標(社会教育編)

社会教育編の各目標の施策・事業を展開する上で参考とする指標について、実績値から達成状況を測ります。

指標 1	学校施設開放の利用人数(和室など)
概要	学校の和室・会議室などの開放施設の利用人数で、地域活動の活性状況を測ります。
関連目標	目標1:市民の学習機会の提供と学習する場の充実を図ります
関連施策	施策(3)学習の場の提供
担当課	生涯学習課

※目標値は22~24年度の最高値を切り上げた値

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値(人)				20,000
実績(人)	16,258	17,987		

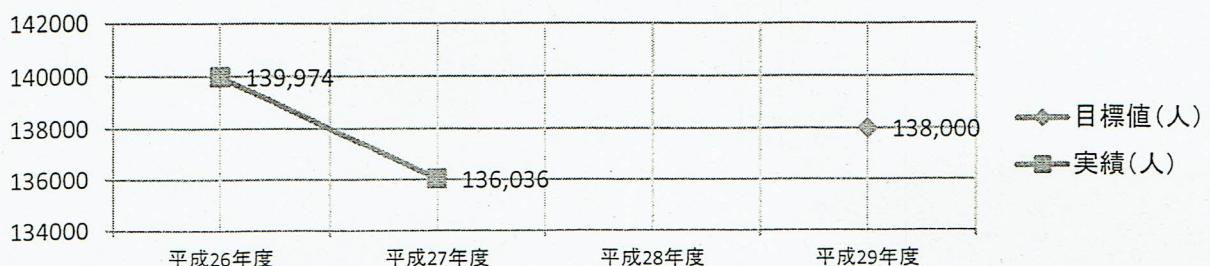


指標 2	生涯学習センター利用者数
概要	地域に学習成果を還元できる力を備えるためには学習活動を継続することが必要です。生涯学習センターの各学習室、図書室、情報検索パソコンの利用人数から、学習活動が安定して継続されているかについて測ります。
関連目標	目標1:市民の学習機会の提供と学習する場の充実を図ります
関連施策	施策(3)学習の場の提供
担当課	生涯学習課

※目標値は22~24年度の平均値を切り上げた値

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値(人)				138,000
実績(人)	139,974	136,036		

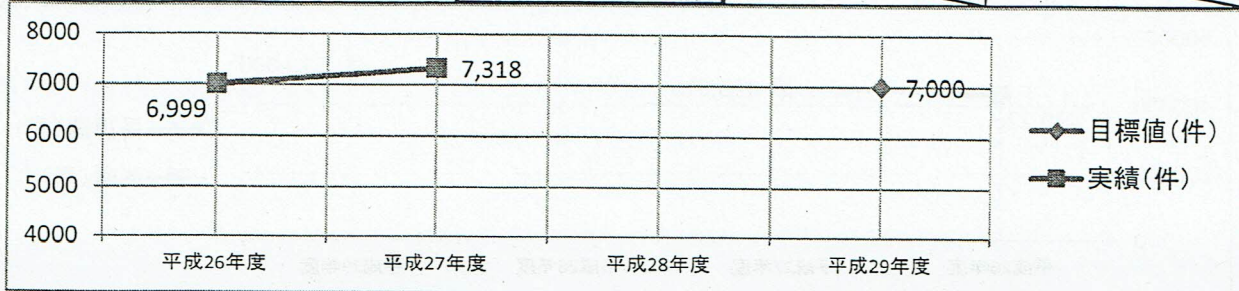
○市民大学の講座内容を見直し、参加体験型の少人数向けの講座や利用の少ない若年層を対象とした講座の割合を高めたことにより、受講者数が大幅に落ちこみ、施設の利用者数も減少した。



指標 3	学習情報の提供件数
概要	生涯学習センターで提供するYokosuka まなび情報(講師・サークル)、講座、施設などの学習情報の提供件数から、市民の学習活動に対する情報提供支援の状況を測ります。
関連目標	目標1:市民の学習機会の提供と学習する場の充実を図ります
関連施策	施策(4)学習情報・学習相談の充実
担当課	生涯学習課

※目標値は22～24年度の最高値を切り上げた値

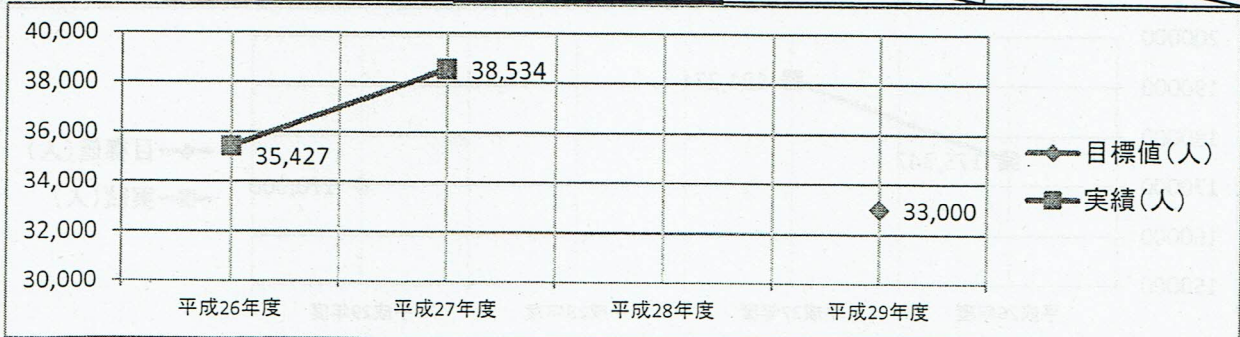
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値(件)				7,000
実績(件)	6,999	7,318		



指標 4	レファレンス(注64)件数
概要	図書館4館でのレファレンス件数から、図書館サービスの状況を測ります。
関連目標	目標5:図書館・博物館・美術館の活動を充実させます
関連施策	施策(12)図書館活動の充実
担当課	中央図書館

※目標値は20～23年度の上昇傾向を反映

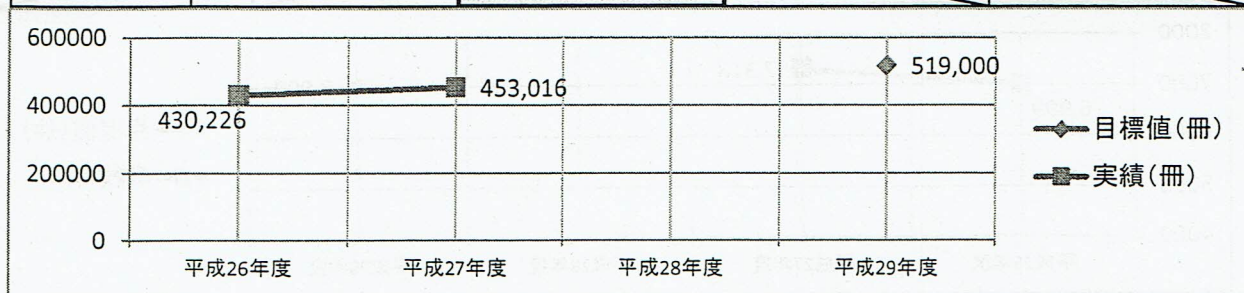
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値(人)				33,000
実績(人)	35,427	38,534		



指標 5	児童書貸出冊数
概要	子ども読書活動推進事業の指標として、図書館4館、サテライト(注58)館10館および取次所4か所での児童書の貸出合計冊数から、子どもの読書活動の状況を測ります。
関連目標	目標5: 図書館・博物館・美術館の活動を充実させます
関連施策	施策(12) 図書館活動の充実
担当課	中央図書館・児童図書館

※目標値は19～23年度の上昇傾向を反映

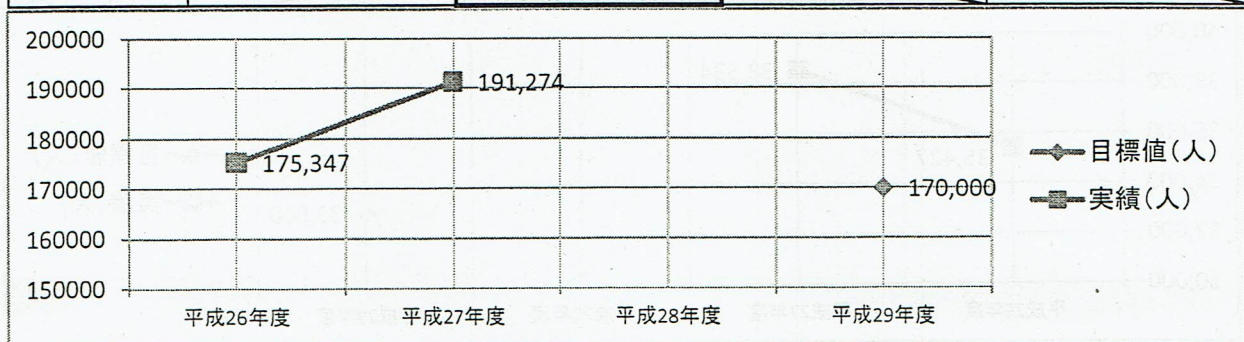
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値(冊)				519,000
実績(冊)	430,226	453,016		



指標 6	博物館来館者数
概要	博物館本館・付属施設の来館(来園)者数から、横須賀や三浦半島の自然や歴史への関心度を測ります。
関連目標	目標5: 図書館・博物館・美術館の活動を充実させます
関連施策	施策(13) 博物館活動の充実
担当課	博物館運営課

※目標値は22～24年度の最高値を切り上げた値

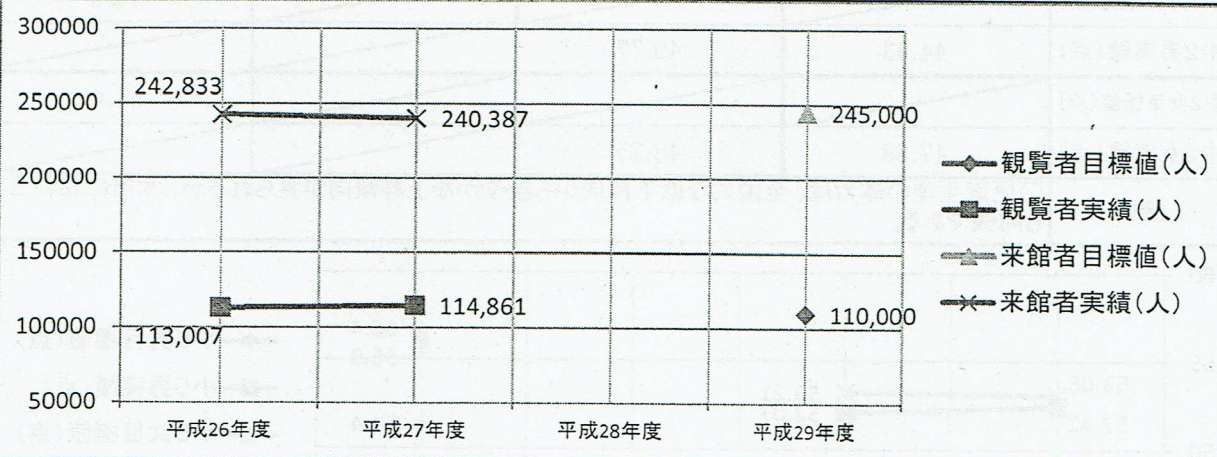
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値(人)				170,000
実績(人)	175,347	191,274		



指標 7	美術館展覧会観覧者数 美術館来館者数
概要	美術館で開催する展覧会の観覧者数と美術館への来館者数から、どれだけの人々が優れた芸術に触れる機会を持つことができたかを測ります。
関連目標	目標5: 図書館・博物館・美術館の活動を充実させます
関連施策	施策(14) 美術館活動の充実
担当課	美術館運営課

※観覧者目標値は開館以来の目標値10万人+1万人 ※来館者目標値は22～24年度の最高値を超える数値

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
観覧者目標値(人)				110,000
観覧者実績(人)	113,007	114,861		
来館者目標値(人)				245,000
来館者実績(人)	242,833	240,387		
概要	<p>○来館者数は美術館正面入口と屋上広場からの入口にあるオートカウントで数えている。観覧者数は前年度比101.6%に対し、来館者数は前年度比99.0%とその差は3%以内であった。</p> <p>○平成27年度の観覧者数の増の要因としては、もっとも動員が見込まれる春から秋にかけて実施された企画展「ほっこり美術館展」、「ウルトラマン創世紀展」、没後10年「長新太の脳内地図展」がいずれも観覧者数の目標数値を上回ったことにある。※実績「ほっこり美術館展」21,783人、「ウルトラマン創世紀展」32,694人、没後10年「長新太の脳内地図展」23,367人</p>			



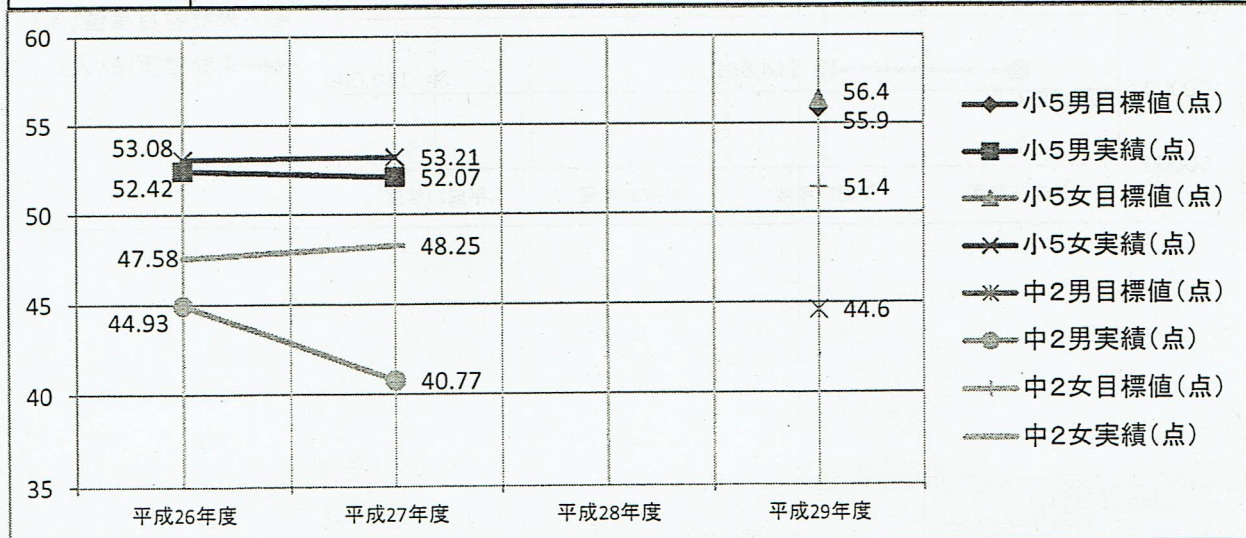
3-3 目標指標(スポーツ編)

スポーツ編の各目標の施策・事業を展開する上で参考とする指標について、実績値から達成状況を測ります。

指標 1	体力・運動能力調査の結果
概要	新体力テスト(注67)合計点の平均値(小学校5年生、中学校2年生)から、子どもの体力状況を測ります。
関連目標	目標1:子どもの生活習慣を改善し、体力の向上を図ります
関連施策	施策(1)生活習慣の改善および健康・体力づくりの推進
担当課	スポーツ課

※目標値は22~24年度の国の最高値を切り上げた値

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
小5男目標値(点)				55.9
小5男実績(点)	52.42	52.07		
小5女目標値(点)				56.4
小5女実績(点)	53.08	53.21		
中2男目標値(点)				44.6
中2男実績(点)	44.93	40.77		
中2女目標値(点)				51.4
中2女実績(点)	47.58	48.25		
摘要	○児童生徒の体力は、全国的な低下傾向から緩やかな上昇傾向が見られるが、本市においても同様である。			



【目標指標に対して学識経験者からいただいたご意見】

○中学生の時期は最も体格・体力が伸長する年代と考えられる。女子の小学校5年生、中学校2年生ではやや向上傾向にあるが、男子の小学校5年生では横ばい、中学校2年生では大きく低下しているため、原因等を把握し、改善に向けて対応されたい。

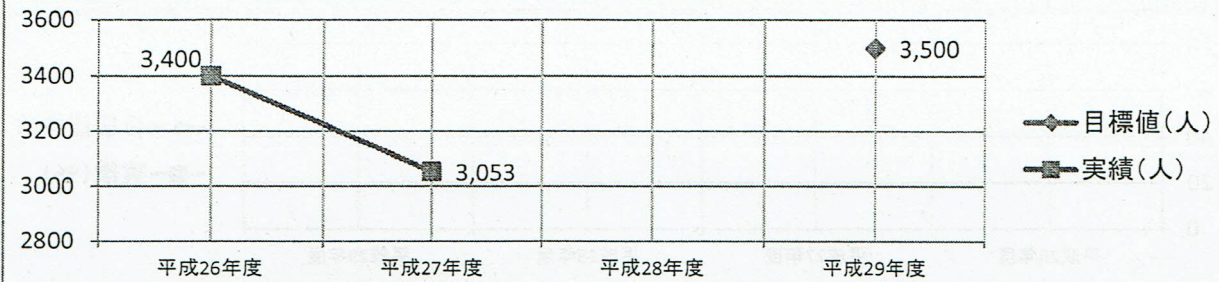
【ご意見に対しての今後の方向性】

○平成26年度までは、神奈川県体力等調査の対象となる抽出校のデータのみで平均値を算出してきた。調査対象の学校数は5~7校程度、同じく児童生徒数は、各学年男女それぞれ112~133名程度であるため、これまでも年度によって平均値が大きく変動している場合もあった。平成27年度は、市が独自の調査を始めた初年度であり、より実態に近い値であると考え。計測において、より正しい方法や、全力を出し切って結果を得るための指導について、市内小中学校に定着を図る。

指標 2	市民スポーツ教室の参加人数
概要	市民スポーツ教室の参加人数から、市民の健康・体力づくりの状況を測ります。
関連目標	目標2:だれもが気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しむことができる機会を充実させます
関連施策	施策(4)市民の健康・体力づくりの推進
担当課	スポーツ課

※目標値は22～24年度の最高値を切り上げた値

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値(人)				3,500
実績(人)	3,400	3,053		
摘要	○参加者のニーズを探りながら各教室の開催曜日や時間帯を毎年度修正しているが、結果としてそれに十分沿うことができなかったものと認識している。			



【目標指標に対して学識経験者からいただいたご意見】

○平成26年度に比較すると参加人数が低下しているため、原因を把握し、開設種目や内容に創意工夫が図られているか確認の上、参加人数の増加に向けて対応されたい。総合型スポーツクラブにおけるスポーツ教室の開設も考慮されたい。

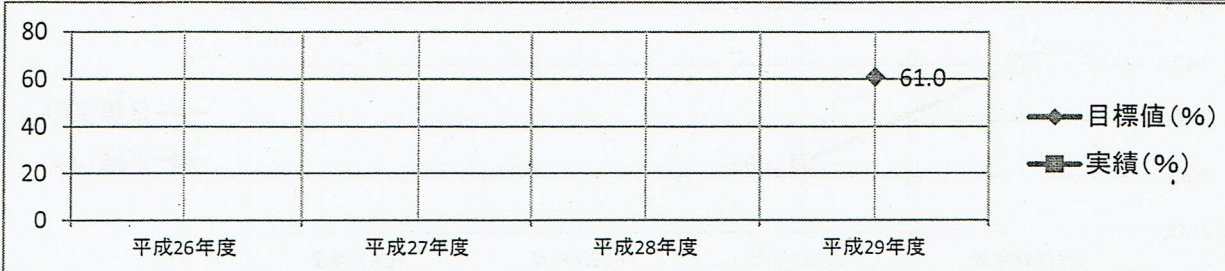
【ご意見に対しての今後の方向性】

○常に事業に付帯する課題である各教室の開催曜日や時間帯を、指導者団体とも連携しながら、さらにきめ細かく調整するよう取り組んでいきたい。

指標 3	成人の週1回以上のスポーツ実施率
概要	成人の週1回以上のスポーツ実施率から、市民のだれもが生涯にわたりスポーツに親しむ生涯スポーツ社会の実現状況を測ります。
関連目標	目標2: だれもが気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しむことができる機会を充実させます
関連施策	施策(4)市民の健康・体力づくりの推進
担当課	スポーツ課

※目標値は国の32年度目標値(65%)を参考に算出

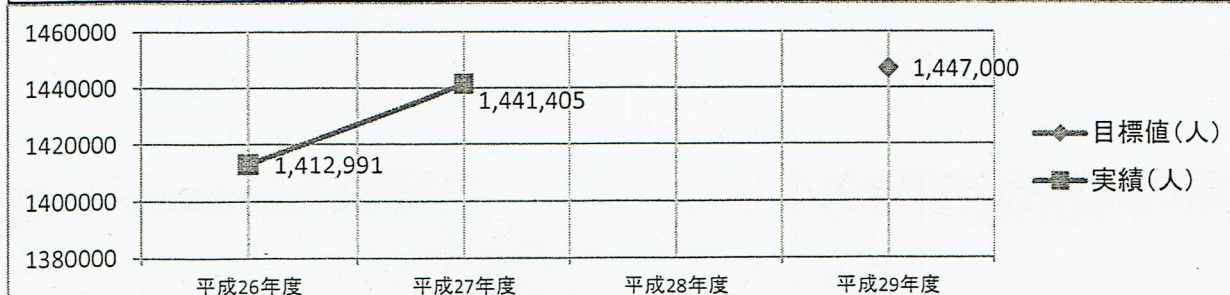
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値(%)				61.0
実績(%)				
摘要	本指標は、横須賀市教育振興基本計画の実施計画策定時に行う市教育アンケートの結果を用いるものであるため、アンケート実施年ではない平成26、27年度の実績は未記入となっている。(次回の市教育アンケートは、平成28年度に実施予定)			



指標 4	学校施設開放の利用人数 (体育館など)
概要	学校の体育館などの開放施設の利用人数から、地域におけるスポーツ活動の状況を測ります。
関連目標	目標2: だれもが気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しむことができる機会を充実させます
関連施策	施策(6)スポーツ施設の整備と円滑な管理運営の推進
担当課	スポーツ課

※目標値は22~24年度の最高値を切り上げた値

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値(人)				1,447,000
実績(人)	1,412,991	1,441,405		



【目標指標に対して学識経験者からいただいたご意見】

○利用人数が増加したことは望ましい事である。気軽に利用できる管理運営がなされているものとする。

【ご意見に対しての今後の方向性】

○学校と学校開放運営委員会と連携し、良好な管理運営を継続していきたい。